

平成28年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

10 大淀養護学校

<平成28年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組への生徒の関わり方	取組の概要	実施時期	高校生社会参加促進事業
1	食の乱反射	① 各教科の授業	f. NPO団体	⑤ 教職員等が計画を決定した	地域の食文化を広め残していきたいという思いを持った生産者の方たちが集まって催されている「食の乱反射」に校内で製作した工芸品などを持ち寄り、販売学習を行った。またスタッフの一員として運営のお手伝いをした。	11月	○
2	道の駅大淀iセンター 秋の番茶まつり	① 各教科の授業	道の駅大淀iセンター	④ 教職員等が計画をする際、生徒に意見を求めた	大淀町商工会が主催して道の駅大淀iセンターで開催される「秋の番茶まつり」に高等部の生徒が参加し、授業で生産及び製作した野菜、窯業作品、さをり織りの販売体験を行った。	11月	
3	梨園に行こう	① 各教科の授業	f. NPO団体	⑤ 教職員等が計画を決定した	小学部高学年の児童が地域の梨園に行き、石拾い、枝、落ち葉拾い、梨狩りの作業を行った。	5月	
4	社会体験学習	① 各教科の授業 ② 総合的な学習の時間	a. 保育園・幼稚園 e. 福祉施設 f. NPO団体	⑤ 教職員等が計画を決定した	高等部の生徒が作業学習ごとに近隣の福祉施設や事業所を訪問し、清掃や交流などの奉仕活動を行ったり、実地に作業学習を行ったりした。	通年	
5	ふれあいまつり	⑤ 特別活動（学校行事）	b. 小学校・中学校 e. 福祉施設	④ 教職員等が計画をする際、生徒に意見を求めた	地域への啓発や地域の方々とのふれあいを通して開かれた学校づくりを目指し、生徒や保護者を中心としたバザーを出店することで、学校や子どもたちを知ってもらえる機会とした。	11月	
6	チャレンジタイム	② 総合的な学習の時間	e. 福祉施設	④ 教職員等が計画をする際、生徒に意見を求めた	中学部（班別）が地域の福祉施設（すぎのこ苑、吉野学園など）と連携して、制作活動やゲームを通して交流活動を行った。	通年	
7	秋の交通安全運動	① 各教科の授業 ④ 特別活動（生徒会活動）	警察	⑤ 教職員等が計画を決定した	吉野警察署の協力の下、交通安全運動に応じた形で、生徒たちが手作りしたストラップを生徒会の生徒がドライバーに手渡して交通安全を呼びかけた。	10月	